

ページ	訂正箇所	誤	正	紙版	電子版
250	脚注8)	第13章2節で触れた	第13章5節で触れた	2刷(2024.2.2) 以降訂正済み	未訂正
313	本文5行目	1999年1月の株価合計は549.12円、1株当たり当期純利益は5.28円でPERは104倍であった。2002年3月、4月と2003年12月と2004年1月には1株当たり当期純利益が0.6円~0.7円、株価合計が400円程度だったため、	1999年1月の株価合計を銘柄数で割った平均は549.12円、1株当たり当期純利益合計を銘柄数で割った平均は5.28円でPERは104倍であった。2002年3月、4月と2003年12月と2004年1月には1株当たり当期純利益合計を銘柄数で割った平均が0.6円~0.7円、株価合計を銘柄数で割った平均が400円程度だったため、	次回重版時、 訂正	未訂正
352	本文2行目	2月に米国、	9月に米国、	次回重版時、 訂正	未訂正
356	本文9行目	1期を基準に指数化した t 時点までの $i=1,$	1期を基準に指数化した t 時点における $i=1,$	次回重版時、 訂正	未訂正
357	図表21-3凡例	名目実効為替レート指数(右軸) 実質実効為替レート指数(右軸)	名目実効為替レート指数(右軸, 2020年=100) 実質実効為替レート指数(右軸, 2020年=100)	次回重版時、 訂正	未訂正
406	本文27行目	フィリップス曲線の導出の背景は第26章Web付録(補論)参照。	フィリップス曲線の導出の背景は第25章Web付録(補論)参照。	2刷(2024.2.2) 以降訂正済み	未訂正
414	本文9行目	(2)の発表は、	(1)の発表は、	次回重版時、 訂正	未訂正